

企業版
ふるさと納税とは
About

地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して
企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。

通常の地方公共団体への寄附における損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)と合わせて、税額控除(寄附額の最大6割)により、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が寄附額の約1割まで圧縮されます。



税額控除のポイント

- ①法人住民税 寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ②法人税 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。※ただし寄附額の1割が限度(法人税額の5%が上限)
- ③法人事業税 寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

留意事項
 ・本制度を活用して名古屋市へ寄附ができるのは、名古屋市内に本社がある企業です。
 ・1回当たり10万円以上の寄附が対象です。
 ・寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。

制度活用
の
メリット
Benefit

- SDGsやESGへの寄与等における **社会貢献**
- 新たなパートナーシップの構築や企業PR効果による **事業展開**
- 最大で寄附額の約9割の法人関係税が軽減する **税軽減**
- 企業情報の掲載等
市公式ウェブサイトに企業情報を掲載するほか、寄附額や事業に応じて、感謝状の送付や贈呈式を実施します。

寄附の流れ

- 01 寄附の申し出**
「寄附申出書」をご提出いただいた後、名古屋市から「納付書」を送付します。
- 02 寄附の提供**
入金確認後、名古屋市から「受領証」を送付します。
- 03 税の申請**
名古屋市から交付した「受領証」にてお手続きください。

ご不明な点などございましたら
お気軽にお問合わせください

名古屋市総務局 企画部 企画課
(企業版ふるさと納税担当)

TEL 052-972-2214

Mail somu-kikaku@somu.city.nagoya.lg.jp

制度の詳細はこちら

企業版
ふるさと納税
名古屋市



名古屋市が取り組む 主な寄附対象プロジェクト

名古屋市では、名古屋市総合計画2028において「リニアがつなぐ巨大交流圏の中心で躍動する世界都市、誰もが幸せと希望を感じられる名古屋」を基本方針として掲げ、その実現に向け、取り組みを推進しています。原則として、名古屋市総合計画2028に位置づけられた全ての事業が、名古屋市の企業版ふるさと納税の対象となります。



名古屋市
総合計画2028

07 産業振興

高度人材雇用課題 解決支援事業



イノベーションの創出が期待される高度人材の雇用に関する課題の解決を図るため、①②の事業に取り組みます。①海外の大学において企業説明会を開催②市内中小企業等における高度人材の採用・受入といった課題解決に資する事業に対し助成

08 環境

カーボンニュートラル、 ネイチャーポジティブ、 サーキュラーエコノミーの推進



「パートナーシップで創る 快適な都市環境と自然が調和したまち」の実現に向け、ネイチャーポジティブ推進事業やラムサール条約登録湿地「藤前干潟」の保全活用促進事業、循環経済への移行に向けた資源循環に関する市民への啓発事業などの事業を実施します。

09 福祉

目指せ殺処分ゼロ！ 犬猫サポート寄附金



「名古屋市人とペットの共生推進プラン」を策定し、令和11年度までの目標に「犬猫の殺処分ゼロの達成・維持」を掲げています。のら猫の避妊去勢手術や動物愛護センターで収容した犬猫の長期飼育・治療など、犬猫の収容頭数を減らし、譲渡頭数を増やすための様々な取り組みを実施します。

10 子育て

子どもの貧困 対策寄附金



すべての子どもたちが夢と希望を持って成長していけるよう、子ども食堂の開設助成や普及啓発、ひとり親家庭等の中学生を対象とした学習支援事業をはじめとした取り組みを実施しています。

01 公民連携・共創

学生タウン なごやの推進



「学生が学び育ち、躍動し、集まるまち・なごや」の実現に向け、本市と学生が連携して社会課題解決に取り組むプログラムや、ポータルサイト「N-chan」を通じた学生への本市の魅力発信等を実施しています。また、支援したい市内の大学を指定してご寄附いただくことで、指定先の大学が実施する地域貢献事業に対してご支援いただけます。

02 スポーツ

ラリージャパン 2026に係る事業



フォーラムエイト・ラリージャパンは、世界最高峰のモータースポーツ「FIA世界ラリー選手権(WRC)」の日本ラウンドです。ラリージャパンの盛り上げを通してモータースポーツの振興に取り組み、「ラリーを身近に感じられるまち」の実現を目指しています。

03 スポーツ

アジア競技大会・ アジアパラ競技大会



アジア競技大会・アジアパラ競技大会の開催が、スポーツの振興や交流人口の拡大、国際交流の促進、共生社会の実現、国際競争力の強化など、本市にとってより効果的なものとなるよう、開催に向けた準備を進めます。

04 スポーツ

トップスポーツチーム 活動支援事業寄附金



名古屋市を拠点に数多くのトップスポーツチームが活動しており、市と連携してスポーツ振興や地域活性化、都市魅力の向上に寄与する様々な取り組みを行っています。「トップスポーツチーム活動支援事業寄附金」では、寄附を活用してトップスポーツチーム等の地域活性化活動への補助や市のスポーツ振興事業に取り組むなど、これまで以上にトップスポーツチームとともにスポーツの力で名古屋を盛り上げていきます。

05 スポーツ

子ども・若者への スポーツ体験提供事業



本市の次世代を担う子どもたちへスポーツ体験機会を無償で提供する取り組みを推進します。トップスポーツチームの試合観戦等のチケットを無償提供する取り組みに加え、ご寄附いただける企業の皆様との共創により新たな事業を企画・実施し、子どもたちを招待していく取り組みを進めていきます。

06 文化・芸術

次世代に向けた 文化体験提供プロジェクト

ご寄附を活用し、ナゴヤの次世代を担う子ども・若者たちに向けて多種多様な文化体験機会を無償で提供する取り組みを推進します。オーケストラや舞台芸術の公演などの既存事業チケットの無償提供に加え、ご寄附いただける企業の皆様との共創により新たな文化芸術事業を企画・実施し、子ども・若者たちを招待する取り組みを進めていきます。

15 公民連携・共創

公民連携の 推進

16 国際交流

姉妹友好都市 交流の推進

17 スポーツ

アーバンスポーツ 振興事業

18 産業振興

ファッション産業 の振興

19 文化・芸術

民営ホールを活用した 文化芸術推進 プロジェクト

20 子育て

被児童虐待 経験者への支援

21 教育

就学奨励の推進 (なごや就学奨励寄附金)

22 環境

木曾三川流域の 水環境保全を目的とした 流域連携事業